議員提出議案

意見書・決議（要旨）

本定例会では意見書４件・決議１件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書

被選挙権年齢は、公職選挙法により衆議院議員・地方議会議員については満25歳以上、また参議院議員については満30歳以上と規定されているが、被選挙権年齢引下げ等の対策が求められている。

よって、様々な権利が得られる成人年齢との均衡や、選挙権年齢と被選挙権年齢を一致させている国際的な潮流を踏まえ、満18歳以上に引き下げるとともに、若者の政治参画を促進するため、供託金の見直しや議員の報酬の在り方、さらには、若者団体の活動継続に必要な支援の在り方等について、抜本的な改革を行うことを要望する。

内閣総理大臣ほか3件宛て

性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書

性犯罪をした者に対して、矯正施設等において再犯防止プログラム等が実施されている。令和5年3月、法務省は自治体向けにガイドラインを策定したが、各自治体が再犯防止の取組を効果的に進めるために次の3点について強く要望する。①矯正施設等を出所後も自治体による再犯防止プログラム等を受ける意義について啓発を図ること。②再犯防止プログラム等への参加につなげるため、性犯罪者が、住所等を任意で国に届け出る仕組みをつくり、届けられた情報を自治体に提供すること。③再犯防止に係る人材の育成について支援すること。

内閣総理大臣ほか5件宛て

選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論の促進を求める意見書

民法第750条は、「夫婦は、婚姻の際に定めるところに従い、夫又は妻の氏を称する。」とし、我が国では夫婦同姓制度が採られている。

最高裁では、平成27年12月の最高裁判決に引き続き、令和3年6月の最高裁決定においても、夫婦同姓規定が合憲とされる一方、夫婦の姓に関する制度の在り方については、国会で論ぜられ、判断されるべきとされたところである。

国におかれては、選択的夫婦別姓制度の早期法制化に向け、家族の一体感や戸籍制度などを守ることとの両立をはかりつつ、より積極的な議論を行うよう強く要望する。

内閣総理大臣ほか4件宛て

1日も早い被災地の復旧・復興のための被災者生活再建支援法改正の検討を求める意見書

我が国では、毎年のように自然災害が発生し、甚大な被害が生じている。災害弔慰金、災害障害見舞金の支給等の支援はあるが、能登地域の復旧・復興は進んでいない。生活基盤である住宅再建のため、国の支援強化が必要と考える。

政府は地域福祉推進支援臨時特例給付金制度を創設したが、地域や年収等が限定され、対象外の方がいる。現行の被災者生活再建支援金を最大で倍額に引き上げることや中規模半壊以下の世帯への支援金創設等の検討が必要と考え、被災者生活再建支援法の改正の検討を国会に求める。

内閣総理大臣ほか4件宛て

「都議会自民党」の裏金問題の真相解明を求める決議

都議会の自民党会派は政治資金パーティーの収入を政治資金収支報告書に記載していなかった問題で、販売ノルマを超えた収入について、一部を手元に残す、いわゆる〝中抜き〟を行っていたことは認めている。しかし、時効にかかっている時期も含め、誰が、いつから、どのくらい関与していたのか、何に使ったのかは明らかにされていない。市民の政治への信頼を回復させるためには、都議会においても問題の真相解明が大前提である。

よって、町田市議会は、都議会に対し「都議会自民党」の裏金問題についての真相解明の取組を求めるものである。

議員提出議案第4号 町田市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、関係する規定等を整備するため、改正するものです。

本議案は3月27日の本会議で全員一致で可決しました。

議会の人事等

【総務常任委員会】
委員長の交代
就任　石川　好忠
辞任　村松　としたか
（4月18日付）

【議会運営委員会】
委員長の交代
就任　戸塚　正人
辞任　東　友美
（3月27日付）
委員の交代
就任　小野　りゅうじ
辞任　東　友美
（3月27日付）

【災害対策委員会】
委員の交代
就任　石川　好忠
辞任　村松　としたか
（4月18日付）

【監査委員】
委員の交代
選出　佐藤　和彦
辞任　東　友美

【防災会議委員】
委員の交代
推薦　石川　好忠
辞任　村松　としたか

請願の処理経過及び結果報告

令和6年（2024年）第4回町田市議会定例会において採択された、請願について、次のとおり報告がありました。

「新たな学校づくり」＝「地域活用型学校」についての策定、契約、教育に関わる情報を市民にわかるように公表、説明することを求める請願

経過及び結果

教育委員会では、これまでも、PFI事業のメリット、維持管理・運営の内容や、第1期5地区における通学の検討方法と結果などの「新たな学校づくり」の情報について、説明会の開催、各団体への訪問、各地区・市内全域への広報紙の発行、及び市ホームページへの掲載などの数多くの方法で公表や説明、周知してまいりました。

また、PFI事業の予算内訳、適正な教員配置、スクールバスを含めた通学の負担軽減策の検討、計画当初の児童・生徒推計の算出方法などについて、公表・周知しており、個別の問合せ等に対しても情報提供するとともに、丁寧に説明をしてまいりました。

さらに、令和6年（2024年）第1回市議会定例会で請願第5号が採択されたことを受け、子どもたちが意見を表明できるよう、第1期5地区の学校では、校長講話及び新たな学校づくりに関する授業を実施しております。

今回の請願採択を受け、引き続き、検討が終了した各事項については、速やかに検討結果等の情報を公表するとともに、説明や周知に努めてまいります。

今後も、学校統合や建替え等の当事者となる方々を中心として、必要な情報が行き渡るよう、繰り返し丁寧な説明や情報発信をしてまいります。併せて、個別の問合せに対しても丁寧に対応してまいります。

第17期町田市議会改革調査特別委員会を開催

2月13日、26日、3月24日に開催され、次の付議事件や請願の審査が行われました。

付議事件
①議員の調査活動等に関する事項
②議会の権能・機能強化に関する事項
③議会の情報提供に関する事項
の調査・検討

可決した主な議案の内容

第30号議案　町田市立学校設置条例の一部を改正する条例

鶴川西地区における小学校の統合に伴い、所要の改正をするものです。

第36号議案　市道路線の廃止について

道路として機能のない路線を廃止するものです。

令和6年度（2024年度）3月補正　会計別予算構成表

（単位：千円）

区分		補正前の額	構成比（%）	補正額	計	構成比（%）
一般会計		192,481,922	58.8	△ 356,920	192,125,002	58.9
特別会計	国民健康保険事業会計	41,336,558	12.6	309,507	41,646,065	12.7
	介護保険事業会計	40,612,736	12.4	△ 235,120	40,377,616	12.4
	後期高齢者医療事業会計	14,270,126	4.4	70,657	14,340,783	4.4
	鶴川駅南土地区画整理事業会計	687,164	0.2	△ 79,919	607,245	0.2
	下水道事業会計	20,405,794	6.2	△ 570,154	19,835,640	6.1
	収益的	12,099,008	3.7	△ 12,998	12,086,010	3.7
	資本的	8,306,786	2.5	△ 557,156	7,749,630	2.4
	病院事業会計	17,700,467	5.4	△ 318,575	17,381,892	5.3
	収益的	15,864,033	4.8	△ 96,083	15,767,950	4.8
	資本的	1,836,434	0.6	△ 222,492	1,613,942	0.5
	小計	135,012,845	41.2	△ 823,604	134,189,241	41.1
合計		327,494,767	100.0	△ 1,180,524	326,314,243	100.0

令和6年度3月補正予算のあらまし

一般会計と特別会計を合わせた3月補正予算額は△11億8052万4千円となります。

一般会計補正額のうち歳入の主なものは、市税…9億3500万円、地方交付税…14億360万9千円、国庫支出金…7億3087万3千円、都支出金…△2億9022万7千円、繰入金…△4億8566万円、諸収入…△11億2911万7千円、市債…△16億2800万円です。歳出の主なものは次のとおりです。

総務費

財政管理費の財政事務費…32億1787万1千円。

民生費

障がい者福祉費の障がい者サービス給付事業費…11億6132万7千円。

教育費

文化振興費の（仮称）国際工芸美術館整備費…△7億6527万円。

◎3月定例会の日程

月	日	内容	傍聴者数：156名
2	20（木）	本会議 議会運営委員会 常任委員会（総務・健康福祉・文教社会・建設）	1
	21（金）	本会議 議会運営委員会	2
	25（火）	全員協議会 議案説明会	
	26（水）	第17期町田市議会改革調査特別委員会	
3	5（水）	本会議 議会運営委員会	1
	6（木）	常任委員会（文教社会・建設）	29
	7（金）	常任委員会（文教社会・建設）	23
	10（月）	常任委員会（総務・健康福祉）	12
	11（火）	常任委員会（健康福祉）	2
	12（水）13（木）14（金）17（月）18（火）	本会議	7 29 5 6 23
	24（月）	第17期町田市議会改革調査特別委員会	
	27（木）	本会議 議会運営委員会 常任委員会（総務）	16

リサイクル適性Ⓐ　この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この広報紙は73,500部作成し、１部当たりの単価は24円です。（職員人件費を含みます。）

UD FONT